



NEWS



第53回体育祭

テーマ
華舞爽翔

平成29年5月20日(土)

体育祭の動画をアップしました。右部のQRコードからアクセスし、ご覧ください。



今年度のテーマ「華舞爽翔」のもと、生徒一人ひとりの笑顔が満開の体育祭となりました。今年も、最終戦までもつれ込む一進一退の勝負がたくさんありましたが、白組が2年振りの優勝で幕を閉じました。演技種目では3年生男子が一条乱れぬ力強い「集団行動」を披露し、4年生は曲に合わせ、学年全体として一体感のある縄跳びを披露しました。応援団や各競技・演技においては、学年・男女に応じた生徒一人ひとりの成長や日頃の練習の成果がよく感じられました。生徒だけでなく保護者の方々にも中高6年間の縦の流れを感じることができた充実した一日になったことと思います。



白組団長 蒲生 裕太(6年3組)

体育祭を終えて感じたことは、人をまとめたり指示を出したりすることの大変さと、自分一人では何もできずに無力であるということです。自分で指示をするということは、みんなのことを考えながら、先に行動することだと気づきました。

友達や後輩の力を借りることで、体育祭を楽しく無事に終わらせることができました。皆さん、本当にありがとうございました。



紅組団長 本山 隼大(6年5組)

体育祭では、皆さんの力強さ、熱気というものに鼓舞され、我々応援団も負けてられないと奮い立たされました。体育祭は、誰でもない皆さんの熱意と努力によって作り上げられるものと実感し、今まで経験した中で一番楽しい体育祭となりました。皆さんに感謝しなければなりません。

私たちに最高の体育祭を体験させてくれてありがとうございました。

CONTENTS

●第53回体育祭	1
●2年 バサデナ交換留学	2
●1年 新入生オリエンテーション	3
●2年～6年 遠足	3
●芸術鑑賞	4
●新高校生徒会役員	4
●教育実習生	4
●夏休みの勉強法	5
●TOPICS	6
●CLUB NEWS	6

場所：本校、なぎさ公園小学校、八千代校舎、広島平和記念資料館、マツダ工場



平和資料館にて



音楽の授業



八千代校舎でのそうめん流し



歓迎会での書道パフォーマンス



LHRでの交流



茶道体験



歓迎会でのなぎなた披露



音楽の授業



書道体験

ニュージーランドのパサデナ中学校から、19名の留学生を迎えました。パサデナ生は、本校生徒の家にホームステイしながら学校に通い、一緒に授業を受けたり、書道や華道などの日本文化を体験したりと、充実した13日間を過ごしました。

1、2年生で実施した歓迎会では、文化の紹介や特技の披露によって、最初は緊張した面持ちだった両校生徒もお互いに対して親しみが持たすように感じ

ました。異文化で暮らす、同年代の友人と積極的にコミュニケーションをとり、互いに刺激し合っていたように思います。2年生の生徒が運営した交流会も、80名以上が参加し、大盛況でした。

7月には本校の生徒がニュージーランドへ留学します。再会したときにより成長した自分を見せることができるよう、事前学習にも熱が入ります。

英語の授業でパサデナ生に誕生日はいつかと聞いたとき、「birthday」の発音が私たちの知っている発音と違って、うまく伝わらず驚きました。今まで通じると思っていた英単語が通じないこともあり、日本で学ぶ英語と「ホンモノ」の英語にはやはり差があるのだと思いました。英語の授業などでもっと積極的に「ホンモノ」の英語に触れていきたいです。 2年1組 杉山 祐希

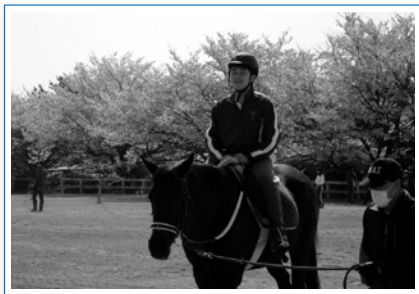
パサデナ生は、「Thank you」をよく言っていたのを覚えています。一緒に折り紙を折ったときも、机や椅子を運んだときも。私はあいさつが心がけていますが、ありがとう…と言っても心から言えていたかと、パサデナ生との交流で改めて自分を見直すことができました。 2年4組 下野 さらら

文化が違うことによって、できることや考え方も変わるのだと知りました。日本の文化を紹介する時、パサデナ生は「なるほど」というような顔をし、説明すると分かってくれました。互いの文化を尊重し合うことで、新しい発見があることを知りました。 2年6組 楠原 健介

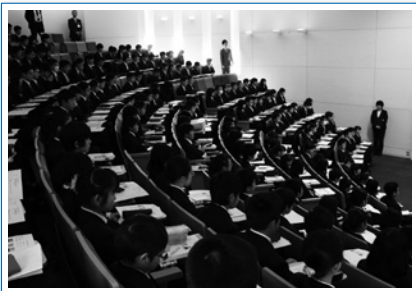
「広島なぎさ中学校生徒としての自覚を高める」「集団行動を通じて規律ある生活態度を養う」「生徒同士、生徒と教師との親睦を深める」の3つを目的として新入生オリエンテーションが行われました。1日目の午前中は校長講話、校歌練習を通して、本校生徒としての自覚を高めていきました。その後、広島工業大学沼田校舎へ移動し、講師を招いて姿勢づくりの大切さを学びました。2日目は、クラスごとに乗馬、NAP(Nagisa Adventure Program)、大縄跳びを体験しました。1泊2日の生活の中で集団行動の大切さを学びながら、生徒同士の親睦を深めていきました。みんなで声を掛け合って協力し、仲間を気遣う姿が随所に見られました。この合宿での経験をこれからの学校生活に活かし、実りある6年間を過ごしてほしいと思います。



正しいイスの座り方



乗馬体験



校長講話にて



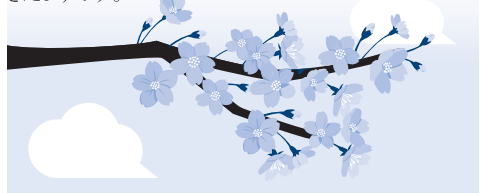
NAP体験

この行事で一番大切なことは「礼儀と協力」だと思いました。礼儀はあいさつやありがとうございますなどのこと。協力は例えば1人が遅れると213人の活動が遅れるということ。このオリゼミのおかげで友達もでき、話したことのない人とも話すことができました。乗馬などのとても貴重な体験や、NAP・大縄での協力もとても楽しかったです。時間を見て、しおりは常に持ち歩くことなどの基本的な部分もしっかりきたえることができました。このオリゼミでの目的は3つありました。この3つは初めのうちは難しいと思っていましたが、仲間同士で声を掛け合い、助け合いながら達成できたのではないかと思います。バスの中でのマナー、部屋の中でのマナー、食堂でのマナー、このオリゼミで学んだことをこれからの学校生活や私生活に活かしていきたいです。 1年1組 重吉 陽

オリゼミを終えて、心に残っていることが2つあります。1つ目は、NAPの活動です。みんな疲れてへトへトになりながらも、しっかりと声をかけ合いながら行動できたからです。一方、声をたくさん出すことはできたものの、その提案や発言が聞き取り辛かったり、実行に移さず、提案しただけでただ終わってしまったという反省点がありました。日々の学校での話し合いでもこの反省点を活かして活動していければいいと思いました。2つ目は、大縄の練習です。最初はどうすれば良いのかもよく分からずに始まり、戸惑いましたが、みんなの意見や先生たちの助言で、無駄な時間を作らずテキパキと練習をすることができました。また、誰かが縄に引っかかってしまった時にも責めることなく笑いに变えて楽しく活動し、新記録が出た時は、自然と拍手が出ました。このような雰囲気の中で活動できたことは、とても私の心に残りました。 1年2組 坂光 奈奈

2～6年 遠足

晴天に恵まれ、春の行事である遠足が学年ごとに行われました。本校の遠足は、「広島」を感じられる場所が多くなっています。新しいクラスでの親睦を深めながら、訪れた場所の歴史や文化・風土を学ぶことができたようです。



2年 みよし風土記の丘



勾玉作り

3年 宮島弥山



素晴らしい景色の中で

4年 瀬戸内クルージング&御手洗散策



瀬戸内を楽しむ生徒たち

5年 しまね海洋館アクアス



シロイルカとツーショット

6年 尾道



尾道の海を背景に

場所：佐伯区民文化センター



劇に参加



考え抜かれたコミカルな演出



終戦直後の博多から始まる物語



白熱のクライマックス

この作品は、福岡を拠点に活動する、劇団ショーマンシップとギンギラ太陽'sの2つの劇団によって、戦後70年の節目にあたる一昨年に書き下ろされたものです。戦後、GHQが設置した民間検閲局で働く人々の心の動きと当時の社会の様子を描いています。

70年前の日本が舞台の作品でありながら、現代に通じるものもたくさんあります。生徒たちは作品を通して真実とは何か、価値観とは何か、また戦争と平和にどのように向き合い未来へ継承していくのかなど、それぞれに考えを深めることができました。

奪われてはいけないものは、手紙に書かれている真実と手紙を書いた人の気持ちだと思います。私たちは自分の意志を持ち、それを言葉にする力が必要だと思います。なぜなら、一人ひとりの意志が合わさり力になれば、手紙が奪われることはないと思ったからです。

3年1組 山崎 綾音

「検閲」により本当に伝えるべき手紙、情報を国民の力では伝えることが難しかった状況であり、どの時代にもこのようなことはあつてはいけなさと感じました。

個々のプライバシーや人権に関わるものはどんな権力があろうとも奪われるべきではないと思います。このようなことが起こらないように真実は隠さず伝えていくべきだと思います。

原爆の被害や残酷さが国民にしっかり伝えられ、それによって後の被害が減っていたと思います。また、世界での原爆の問題にも対応できるようになっていたと思います。

4年4組 中面 康藏

私はこの作品を見て、戦争を過去のものとして忘れて、戦争のおかげで今があると考えるのではなく、戦争の悲惨さを真正面から向き合うことが大切だということに気づかされました。戦争が終わって70年以上たった今では当時の状況を経験した世代も少なくなっているけれど、若い私たちが後世にありのままの真実を語り継いでいくことが平和につながるように思えました。

私はある一部に都合よく解釈されることのない真実が奪われてはいけないものだと思います。そして私たちは、目の前の事実に対して多角的に解釈する力が必要だと思います。検閲のように真実を隠してしまうとそれは過去にふたをするだけで反省を未来へ生かすことができないと思いました。

私は検閲がなければ手紙によって多くの人が離れた家族などの状態や思いを知って、少しでも安心できたかもしれないと思いました。劇中、多くの手紙が検閲で「削除」とされており、人々の思いが相手に届かないのはとても辛く残酷なことだと思います。

6年2組 高東 亜矢

新高校生徒会役員

私はこれまで中学校生徒会、高校生徒会の役員として、様々な学校行事に携わってきました。その中で、学校行事をよりよいものにしたいという気持ちを強く抱くようになりました。今年は生徒会長として、的確な指示を出して他の役員が仕事をしやすいようにしたいと思います。そして生徒会役員全員で学校行事の成功に貢献していきたいと考えています。生徒の皆さんが安心して学校行事に参加し、みんなが満足できるよう頑張ります。一年間、よろしくお願ひします。

新高校生徒会長 福田 圭純



生徒会長	福田 圭純 (5-3)	会計監査	岡原 ゆづき (4-3)
副会長	井上 まこ (5-3)		木原 智香 (4-3)
書記	谷原 舞 (5-3)	文化部長	西原 輝 (5-4)
	江口 菜南 (4-3)	運動部長	阿部野 紗歩 (4-3)
会計	増田 圭佑 (5-4)	風紀委員長	森野 高晴 (5-4)
	空 悠太 (4-3)	美化委員長	山田 和樹 (5-5)

教育実習生

卒業生が本校へ教育実習生として帰ってきました。実習生は2週間～3週間という短い期間の中で様々な経験をしながら、大きく成長した姿を見せてくれました。



瀬分 七奈子 大阪市立大学 文学部人間行動学科 (2013年度卒)

「教育実習生として母校に帰ってきて」

久しぶりに帰ると変わったもの、変わらずにあるものなど様々あり、ここで過ごした日々を振り返ることができました。実習生として授業を見学して、先生方がどれだけ準備をし、教える内容以上の情報量を持ち、伝えようとしてくれたのかということを知りました。実際の授業で、自らの想定外の甘さや規律づくりの難しさに気づいたように、この経験を活かし教師になるために精進していきます。お世話になった全ての先生方、生徒の皆さんに本当に感謝をしています。

「後輩のみなさんへ」

在学中は文武両道を目指し、バスケ部での活動と勉強に励んでいました。特に部活動はとてども厳しく、遊ぶ暇もありませんでした。しかしそこに後悔はありません。この学校で出会う人びとや出来事、経験は自分にしかない財産になります。いつか振り返った時にきっと懐かしく思えるその日々を、今を、精一杯楽しみ、悩み、遊び、充実した学校生活を送ってください。

1年生に向けての夏休みの勉強法

英語

ラウンド制で教科書全体を簡単に理解し、一年生の間にどんなことを学ぶのか、少しわかったのではないのでしょうか？夏休み明けからは、単語やそのスペルを覚えた上で、教科書で使われている表現を使って自分について話したり書いたりできるように練習をしていきます。夏休みには、これまで習ったことを復習し、夏休み明けから学習することを予習しましょう。

夏課題は授業で配布しましたが、1年生にとって大切なことは、今のうちに基本的な単語力をつけておくことです。夏休みの間に自分に合った勉強方法を見つけてみてはどうでしょうか。ここでは単語の覚え方をお知らせします。

単語の覚え方

日本語を勉強していたオーストラリア人の生徒が教えてくれた方法があります。その名も、<Look - Say - Cover - Write - Check>。まず単語を見る(Look)、その単語を発音する(Say)、白い紙などで隠して(Cover)、書く(Write)、そして答え合わせをする(Check)。自分をテストするいい方法ですね。夏休みまでに簡単に習った単語をしっかり覚えるようにしましょう。

その他にも、好きな歌手の歌の中に英語が混ざっていませんか。どんな意味か知っていますか。街には意外と英語が溢れています。街で見かける英語やカタカナ語はどんな意味なのか、探しながら単語を増やしていくのもおもしろいのではないのでしょうか。

数学

1 夏休みの課題

夏期課題帳・課題帳をしっかりとこなし、理解できていなかった分野を押さえていきましょう。1回解くだけでは、しっかりと理解したことにはなりません。ただ、分からなかった問題を「仕分け」しただけです。2回、3回と解くことで、分からなかった問題を得意な問題へと変えていきましょう。

2 課題の取り組み方

- ①毎日1時間程度は数学の勉強をしましょう。まとめて取り組むのではなく毎日計画的に取り組むことが重要です。
- ②夏期課題帳を演習→丸付け→解き直し(直しノート)のサイクルで取り組みましょう。
- ③1回目に間違えた問題は課題帳に印をしておき、2回目、3回目に解くときには特に注意して解きましょう。

数学が得意になって 夏休み明けを迎えるために

この夏休みの課題は、**やっておかなければならない最低限のもの**です。自分のすべきことは何なのかを考え、決められた課題以外のものも学習していく姿勢が重要です。たとえば、この課題をこなしただけで、自分の苦手としている分野が見えてくるでしょう。その苦手な分野をSTEP演習などでしっかりと復習すれば得意分野にすることができます。苦手な分野の学習には時間がかかるものです。時間に余裕のある夏休みにこそできることなのです。有意義な夏休みにしましょう。

国語

1 問題集の取り組み方

- ①問題を解く。その際、本文中に必ず印をつけて自分の思考の痕跡を残すようにしましょう。
- ②解答・解説を読み、読み方や考え方を確認する。正解していても必ず確認してください。
- ③一日一単元。「終わらせる」ことが目的ではなく、「力をつける」ことが目的です。

2 作文の取り組み方

- ①お題をふまえ、自分の述べたいことを箇条書きにしましょう。
- ②①をふまえ、作文の構成を紙に書き出してください。
- ③②の構成をふまえ、下書きをするようにしましょう。
- ④書き終えた下書きを読み直し、誤字脱字がないかを確認してください。また、自分の伝えたいことが明確になっているかを確認し、調整しましょう。
- ⑤清書をするようにしましょう。

3 読書について

- 多読をしましょう。読書は強制されるものではなく、当たり前の行為です。
- 一週間に3冊程度、夏休みを通して15冊が目安。たくさん読みましょう。
- ライトノベルや最近の小説ではなく、『国語便覧』に掲載されている定番のもの。名作と言われているものは読むだけの価値があります。小説だけでなく、新書を読みましょう。

読書にまつわる体験談 (国語科 片嶋 誠)

エピソードⅠ

大学院生の時、指導教官から「本を読まない学生は価値がない」と言われたことが心に残っています。それ以降、「価値がある」人間になりたくてさらに本を読むようになりました。多いときで夏休みに50冊は読んだように思います。

エピソードⅡ

九州大学に行った本校の卒業生に友達ができました。その友達と本の話になったとき、彼の言っていることについていくことができませんでした。卒業生「学校で読めと言われてなかったよ」、友達「いやいや、普通は自分で読むもんでしょ。」というやりとりがあったそうです。恥ずかしくなった卒業生はそれから必死に読書に取り組むようになりました。

6年生に向けて 夏休みの勉強法

進路部 植田 誠

進路

効率よく勉強しよう、という言葉に騙されてはいけません。効率よく勉強するための前提として、莫大な勉強量が必要です。莫大な勉強量がない者にとって、効率という言葉は怠けるための言い訳にしかありません。

さて、夏休みは勉強しよう。起きている時間はすべて勉強時間です。寝る時間を6時間と生活に必要な時間を確保しても、1日15時間は勉強できます。1週間で100時間になれば、夏休みの1週間は今までの1か月分に相当します。夏休み全体では5か月分に相当します。本気で取り組めば、志望校に合格できるのは当然のことです。

では、私からアドバイスを。

- ①図書館、自室、自習室など勉強できる場所の確保をする。
- ②夏休みに入る前に、勉強する材料をしっかりと仕入れておく。
- ③1日にやることを決めて書き出す。そして、それが終わるまでは寝ない。
- ④友達と一緒に勉強してはいけない。結局、足を引っ張り合うだけ。
- ⑤勉強時間は毎日記録し、友達と共有する。切磋琢磨だ。
- ⑥眠い時には寝る。机の上で20分のお昼寝がお勧め。
- ⑦受験生にお盆も日曜日もない。毎日、継続して学習をする。

最後に、1日の勉強時間の目標を。例えば、最高15時間以上、平均10時間以上。ちなみに、東大京大合格者の平均は10時間48分です。

平成29年度全国高等学校総合体育大会 テニス競技大会

【団体】今春の全国選抜での雪辱を果たすべく、強い気持ちで掴み取ったインターハイ出場。応援してくれた仲間との絆、指導していただいた先生方への感謝を力に代えて頑張ります。(6年1組 木村 颯太)

【シングルス】目標としている全国ベスト8に向け、これまで支えてもらったすべての人に感謝し、たとえどのような状況でも決して諦めず、全力で戦いたと思います。応援、よろしくお願ひいたします。(5年2組 秋吉 大地)

【ダブルス】昨年の全国選抜団体戦での初戦負けの悔しさを胸に、一戦一戦大事にして、上を目指していきたいと思ひます。ずっと2人で練習をしてきたので力を合わせて頑張りたいと思ひます。(6年5組 田部 智也)

部門名：団体の部 個人の部

日程：8月1日(火)～8日(火)

会場：会津総合運動公園

テニスコート・あいづドーム
(福島県会津市)



第41回全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017

みやぎ総文には、広島県合同合唱団として出場します。合唱を通じて多くの高校生と関わるという貴重な体験ができるので本当に嬉しいです。普段と違う環境で歌うことで新たな発見があり、合唱の知識を増やすことができると思うので、精一杯がんばります。(5年3組 二宮 優衣)

部門名：合唱部門 日程：平成29年8月4日(金)

会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県仙台市)



CLUB NEWS

高校硬式テニス部

●第70回広島県高等学校総合体育大会 広島地区大会

日程：平成29年4月15日(土)・16日(日)

成績：男子シングルス

堀江 大介(6-4)・面真 保理仁(6-3)・

後藤 溪太朗(4-1)の3名が予選突破

シード選手3名を合わせた6名が6月の県大会出場

男子ダブルス

堀江・面真ペアが予選突破

シードペア2組をあわせた3ペアが6月の県大会出場

女子シングルス

藤田 リさ(6-3)・橋本 幸音(6-1)・

松井 江美里(4-5)の3名が予選突破

シード選手3名をあわせた6名が6月の県大会出場

女子ダブルス

藤村 野乃(6-1)・本田 樹乃佳(6-4)ペア、

西村 茉莉(5-5)・松井ペアが予選突破

シードペア1組を合わせた3ペアが6月の県大会出場

●第70回広島県高等学校総合体育大会兼

第57回中国高等学校テニス選手権大会広島県予選兼

第74回全国高等学校対抗テニス大会・

第107回全国高等学校テニス選手権大会県予選

日程：平成29年6月3日(土)・4日(日)

成績：男子 中国大会、インターハイ出場

女子 中国大会出場

●第70回広島県高等学校総合体育大会

日程：平成29年6月10日(土)・11日(日)

成績：男子シングルス

秋吉 大地(5-2) 優勝 全国大会出場

後藤 溪太朗 準優勝 全国大会出場

田部 智也(6-5) ベスト16

面真 保理仁 ベスト32

堀江 大介 ベスト32

男子ダブルス

秋吉・田部ペア 優勝 全国大会出場

木村 颯太(6-1)・後藤ペア 準優勝

女子シングルス

西村 茉莉 ベスト16

藤村 野乃 ベスト16

本田 樹乃佳 ベスト32

藤田 リさ ベスト32

松井 江美里 ベスト32

女子ダブルス

西村・松井ペア ベスト8

●第57回中国高等学校テニス選手権大会

日程：平成29年6月17日(土)～19日(月)

成績：男子団体 3位

男子シングルス

後藤 溪太朗 第5位

秋吉 大地 第9位

男子ダブルス

木村・後藤ペア 第3位

田部・秋吉ペア 第5位

高校卓球部

●第66回広島県高等学校卓球選手権大会(個人)広島地区

予選兼全国・中国高校卓球選手権大会広島地区予選

日程：平成29年4月22日(土)・23日(日)

成績：男子シングルス

山田 航輝(6-5)・堂本 陽輝(5-5) 県大会出場

高校バレーボール部

●第70回広島県高等学校総合体育大会 広島地区大会

日程：平成29年4月30日(日)

成績：リーグ2位 県大会出場

高校陸上部

●第70回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会兼

広島県高等学校総合体育大会広島地区予選会

日程：平成29年5月6日(土)～8日(月)

成績：女子400mハードル

鎌田 なるみ(6-5) 第7位

高校剣道部

●平成29年度広島地区春季総合体育大会兼

第63回中国高等学校剣道選手権大会広島地区予選

日程：平成29年4月15日(土)

成績：県大会出場

高校水泳部

●第70回広島県高等学校総合体育大会

日程：平成29年度5月27日(土)・28日(日)

成績：水球の部 第4位

高校放送部

●第58回高校放送コンテスト西部地区大会兼

第64回NHK杯全国放送コンテスト地区予選

日程：平成29年5月28日(日)

成績：朗読部門

有林 沙央(6-1) 県大会出場

中高囲碁・将棋部

●文部科学大臣杯 第13回小・中学校将棋団体戦広島県大会

日程：平成29年6月18日(日)

成績：第3位

中学硬式テニス部

●平成29年度 広島市中学校テニス選手権大会

日程：平成29年6月3日(土)・4日(日)

成績：[団体戦]

男子 ベスト8 県大会出場

女子 ベスト4 県大会出場

[個人戦]

男子ダブルス

安達 隆太郎(3-2)・大貫 颯太(3-1) ベスト8

県大会出場

小野 翔大(3-4)・中島 史裕(3-2) ベスト8

県大会出場

女子シングルス

藤本 彩花(2-3) ベスト16 県大会出場

山口 楓(2-1) ベスト16 県大会出場

中学陸上部

●平成29年度広島市中学校陸上競技選手権大会

日程：平成29年6月10日(土)・11日(日)

成績：男子

川本 圭悟(2-3)・上本 英毅(3-3)・

宮下 晟弥(3-3)・原田 達也(3-3)

4×100mリレー 第5位

女子

山田 千尋(3-1) 100m 第5位

一部200m 第7位